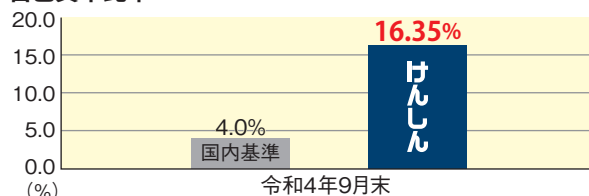


自己資本の状況

自己資本比率は、金融機関の健全性を示す重要な指標です。

けんしんの令和4年9月末時点の自己資本比率は、16.35%と国内基準の4%を大きく上回り、健全に推移しています。

自己資本比率



(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第6条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第22号)」にかかる算式に基づき算出しています。

なお、当組合は国内基準を採用しています。

自己資本の構成(単体)

(単位:百万円)

項目	令和4年9月末
コア資本に係る基礎項目の額 (A)=(B)+(C)	29,368
組合員勘定 (B)	29,051
一般貸倒引当金コア資本算入額 (C)	317
コア資本に係る調整項目の額 (D)	58
自己資本の額 (E)=(A)-(D)	29,310
信用リスク・アセットの額 (F)=(G)+(I)+(J)+(K)	169,092
資産(オン・バランス)項目 (G)	168,016
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額 (H)	-
オフ・バランス等取引項目 (I)	481
CVAリスク相当額を8%で除して得た額 (J)	591
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額 (K)	2
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額 (L)	10,090
リスク・アセット等の額の合計額 (M)=(F)+(L)	179,183
自己資本比率 (%) (E)/M	16.35

有価証券の時価等情報

(単位:百万円)

区分	令和4年9月末				
	取得価格	時価	評価損益	うち益	うち損
満期保有目的の債券	12,599	11,595	△ 1,004	33	1,038
その他有価証券	143,192	142,089	△ 1,102	4,102	5,205
株式	69	69	-	-	-
債券	126,827	126,452	△ 374	3,661	4,036
その他	16,295	15,567	△ 727	441	1,169
子会社株式	10	10	-	-	-
有価証券合計	155,802	153,695	△ 2,106	4,136	6,243

(注) 1. 時価は令和4年9月末における市場価格等に基づいています。

2. 上記評価損益には繰延税金資産・負債を認識していません。

3. デリバティブ等商品ははありません。

協金法開示債権(リスク管理債権)・金融再生法開示債権の状況

(単位:百万円・%)

区分	令和4年9月末						
	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当金引当率 (C)/(A-B)	
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	2,126	1,195	930	2,126	100.00	100.00	
危険債権	9,982	7,729	1,132	8,862	88.77	50.25	
要管理債権	5	5	0	6	100.00	-	
三月以上延滞債権	-	-	-	-	-	-	
貸出条件緩和債権	5	5	0	6	100.00	-	
小計	12,115	8,931	2,063	10,994	90.75	64.80	
正常債権	237,178						
合計	249,293						

(注) 金融再生法開示債権は貸出金のほか、貸出金に準ずるその他債権として債務保証見返、未収利息、貸出金にかかる仮払金を対象としています。